

# はらから

## HARAKARA

No.231

2015年  
11月24日

発行：北地域労働組合はらから  
530-0047 大阪市北区西天満4-2-7  
昭栄ビル北館21号  
電話：06-6361-7979  
FAX：06-6362-7419  
E-Mail:kita-rou@lapis.plala.or.jp  
発行責任者 田中 徹

### ひとびとの連帯と

## 日常の取り組みで 大阪の民主主義を取り戻そう！



ウソとペテンでつくられた「改革者」の生活と民主主義破壊を続けさせるのか、対立と分断に終止符を打つことも大阪にするのか。たたかわれたダブル選挙は残念な結果となりました。ご協力いただいた組合員の皆さんに感謝します。

「ブラックデモクラシー」と呼ばれる多数ゴリ押しの維新政権を終わらせるたたかいは続きます。彼らの存在根拠、大阪の閉塞感を打開するカギは、私たち労働者と市民の日常的な取り組み、幅広い連帯です。引き続き頑張りましょう。

### 次のステージへ

はらから 原 一義

皆さん、こんにちは。住民投票を経て、新しく生まれ変わる大阪にふさわしいリーダーを決めるこのダブル選挙の結果をどう受け止めますでしょう。

うか？ 私「大阪をよくする会」の一員として、「さよなら維新」の一点で連日、メガホン宣伝をしてきました。最終盤には清水ただし衆議院議員に託された特大メガホン（ギガホン）を使って宣伝させていた

きました。環状線の車窓から小さく手を振って励ましてくれた方もいました。結果は残念でしたが、皆の創意工夫で大阪の民主主義を取り戻すたたかいはこれからさらに大きく盛り上げていきます。う！



## 団結もちつき大会

12月6日(日)  
10時より  
国分館中庭にて



### 喜怒哀楽

宇江佐真理さんが亡くなりました。少し早すぎる66歳。大好きな作家でした。生涯函館に住み、自宅台所の片隅に机を出して書いた江戸情緒たっぷりの時代小説には多くのファンがいました▼庶民の人情ばなしに多くの人は心が温かく満たされ、読み続けるのだと思いますが、私は文庫本の「あとがき」も気に入っていました。▼ある本には、「少し勉強は苦手だけど素直に育つ」彼女の二人の息子さんと友人達への愛情あふれる思いが綴られています。「屈託なく笑い合っていた彼らの顔を思い出す度、私は自然に目頭が熱くなる(宇江佐さん)」▼その友達の一人一人を思い浮かべ小説の登場人物を造形した「髪結い伊三次」シリーズ、伊三次と女房の深川芸者お文一家の物語の、その続きが読めなくなるのが本当に残念です。



# こちら北区 労働相談室



北区労連の前事務局長、大西さんは現在、西播ユニオンで労働相談に活躍中です。

このたび、ブラック第三セクターとも言うべき施設を相手に労災を認めさせる貴重な成果を上げました。

その経過を当機関紙で三回に分けて掲載します。

「欲しい」と昨年末に、彼女の知人でもある日本共産党倉林衆議員秘書を通じて西播労働相談所に相談が寄せられました。

後日、高井さんと面談するなかでユニオンに加入し労災認定、勤務労働条件・職場環境の改善に向けてたたかうことを決意されました。

西播ユニオンは、労災請求への協力とパワハラ解消・防止策を求めて団体交渉を申し入れました。代表取締役は安曇市副市長の佐々木氏で、実質的には支配人らに運営が任されているようです。

2月、3月に支配人と労士らを相手に「高井さんを同一職場に復職させる。会社は労災請求に協力し、パワハラ解消・防止策を講ずる。未払残業代の支払い、賃下げの回復、変形労働制の法令順守」などを求めてきました。(つづく)

西播ユニオン 副委員長  
大西 廣



必見！再びのおすすめ  
映画『サンドラの週末』  
【11月27日 DVDに】

るか。月曜の投票に向け、サンドラは家族に支えられ、同僚たちを説得に回る。愛とかすかな希望を抱いて彼女の長い週末が始まる。

働く者の連帯とは何？昨年、世界の映画祭で絶賛を浴びた、この映画を再びおすすめします。

【ストーリー】

病気がり就労前、解雇を言い渡されたサンドラ。解雇を免れる条件は16人の同僚のうち過半数が自らのボーナスを諦めること。

ボーナスをとるか、サンドラをと



# 丹波路通信(秋)

塚口 徹

10月の終わりにころには恒例の「丹波の黒豆狩り」。いつもは苗を植えるのですが、今年はたくさん作って皆さんに喜んでいただくとうと種まきしたのが裏目に出ました。

カラスが見てたんですね、全部食べられてしまいました。今年の黒豆は全滅です。すみませんが今年の黒豆狩りは中止とさせていただきます。

黒豆農家に聞き歩いてみたところ、やはり種まきの方法が悪かったようです。来年は失敗のないようにしますのでご容赦下さい。

ところで、兵庫農民連が秋の収穫祭を11月1日に神戸市西区の公園で開催しました。兵庫の美味しいものが大集合でした。

私は、元はからの田中真一郎さんと「手打ち蕎麦屋」を出店しました。換き



11/1神戸高塚公園にて